

主催
日本弁護士連合会

参加費無料

法廷内での 手錠・腰縄の使用について考える 院内学習会

2022年11月2日(水)

日時

午後4時～午後5時

開催方法

参議院議員会館地下1階B107会議室から
Zoomウェビナーによるオンライン配信

2022年10月27日(木)締切

申込締切

※事前のお申込みが必要です。
詳細は裏面を御覧ください。

<当日のプログラム(予定)>

- ・国会議員の御挨拶
- ・講演「法廷での手錠腰縄姿は当たり前のこと…なのか？」
辻本典央氏(近畿大学法学部教授)
- ・基調報告「法廷内での手錠・腰縄問題について」
太田健義会員(日弁連人権擁護委員会副委員長)

勾留中の被疑者・被告人が、刑事法廷内にて手錠・腰縄姿で入退廷させられていることは、人格権や無罪推定を受ける権利を侵害するとして、日本弁護士連合会では、必要以上に被疑者や被告人に手錠・腰縄を使用しないことを求める活動をしています。

衆参両議院は、2006年に、刑事被収容者処遇法の附帯決議において、政府に対し、未決拘禁者の処遇につき格段の配慮を求めています。ところが、16年を経過した今日においても、未決拘禁者は、手錠・腰縄姿のまま出廷させられており、附帯決議の実現に向けた検討はなされていません。

本院内学習会において、刑事法廷内での手錠・腰縄使用問題について、改めて皆様と共に考えたいと思います。ぜひ御参加ください。

要事前申込:2022年10月27日(木)締切

「法廷内での手錠・腰縄使用問題を考える院内学習会」申込方法

国会議員の方

本紙より、FAXでお申し込みください。※切り取り不要です。本紙のみ、御返信ください。

【返信先:日本弁護士連合会人権第一課行 (FAX:03-3580-2896)】

▼いずれかに○を付けてください。

御出席(会場・オンライン)・御欠席・代理による御出席

御所属政党 _____ 御所属議院 衆 ・ 参 _____

御芳名 _____ 御連絡先(電話番号) _____

メールアドレス _____ ※オンラインで御出席の方のみ

▼本学習会や当連合会に対するメッセージ等があれば御記入ください。
(欄が足りない場合、別紙にてお送りいただけますと幸いです。)

マスコミ・報道関係者の方

右記二次元コードよりお申し込みください。オンライン参加を御希望の方には、申込締切後、参加方法等を御案内いたします。



会員・一般の方(マスコミ・報道関係者以外)

※新型コロナウイルス感染症拡大により、オンライン参加のみへ変更させていただく可能性があります。

右記二次元コードよりお申し込みください。定員に達した時点で申込を締め切ります。オンライン参加を御希望の方には、申込締切後、参加方法等を御案内いたします。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、会場参加の御希望をいただいた方にもオンライン参加をお願いする場合がございます。あらかじめ御了承ください。



御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本学習会の運営のために利用します。また、同個人情報は、参加者の方又はその他の関係者が新型コロナウイルス感染症の陽性診断を受けたことが判明した場合の対応業務に利用します。この場合、必要に応じて保健所等の公的機関に対して収集した個人情報を提供し、感染拡大防止策を講じることがありますので、同意の上でお申し込みください。

なお、同個人情報に基づき、日本弁護士連合会又は日本弁護士連合会が委託した第三者から、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍の御案内その他当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあるほか、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することがあります。

【お問合せ先】日本弁護士連合会 人権第一課 TEL:03-3580-5068